

笑顔いっぱいの屋代小をめざして！なかよし月間

11月1日から、なかよし月間が始まりました。20日の校長講話では、障がい乗り越えてパラリンピックで頑張る選手のお話、1才になる前に足を切断した子のお話（下記・作文参照）、校長先生自身の障がいのお話でした。集会の最後に、「おひさまになって」を全校で歌いました。

【作文一部抜粋】 その夜、一年生に話す文を考えました。内容は「どうして足がないのか」とか、「みんなと同じことができるのか」とか、「義足をはめたとき、どんな感じなのか」など、一年生に分かるように書きました。

一年生の教室に話しにいきました。三人の友だちが、いっしょに来てくれました。私の話を「すごい」と言って、聞いていました。その後、みんなの前で義足をはずした足を見せました。・・・私は勇気を出して、足を見せたり、質問を受けたりしました。・・・

一年生に義足のことを分かってもらうために、話をして、いやだった事とか、分かってほしいこととか、自分の気持ちを伝えられたし、一年生の気持ちもよく分かったのでよかったです。

【6年生の感想より】生まれてから1才になる前に「足を切断した子」の話でした。でもその子は勇気を出して、1年生にも（自分のこと）を話した所に感動しました。知らない子に言える勇気はとても難しいので、すごいなと思いました。

【おひさまになって】

どんな 小さな みちばたの花も おひさまに守られて 懸命に咲いている
 きみは 冷たい言葉 ふきつけては いないかい

人の心 無理やり こじあけては いないかい

おひさまになって おひさまになって あたたかい ところで

おひさまになって おひさまになって 照らしたい

(2番) あいつ 心閉ざして 強がっては いないかい

一人でも平気さ なんて つっぱては いないかい

(3番) 旅の男の上着 脱がせたのは 強い北風ではなく やわらかなひざし

おひさまになって おひさまになって あたたかい ところで

おひさまになって おひさまになって 照らしたい

1学期 ノーテレビ・ノーゲームデー実施アンケート結果

1学期の読書週間に合わせて呼びかけました「ノーテレビ・ノーゲームデー」について、その取り組みのアンケート結果をお知らせします。

1 ノーテレビに取り組んだ

(未提出者を「いいえ」と考えた場合)

ノーテレビについては、アンケート未提出者

	はい	いいえ
全校集計	50%	50%

を「いいえ」と考えますと表に示した通り、半々となりました。実際にやってみて良かったという意見の他に、祖父母や幼い子がいて難しいというご意見や、朝ニュースや天気予報を見るのに困るというご意見もいただきました。

そこで、12月の読書週間中には、「ノーテレビ」ができるお家は「ノーテレビ」に取り組み、難しいお家は、普段よりも少しでも良いからテレビを見る時間を減らす「ノーテレビアワー」に変更したいと思えます。この呼びかけの趣旨をご理解いただき、できる範囲で読書週間中に取り組んでみましょう。

2 ノーゲームに取り組んだ

ノーゲームにつきましては、表の通り、86%

のご家庭で取り組みました。子どもたちのゲーム

	はい	いいえ
全校集計	86%	14%

依存に対して、頭を悩めておられる保護者の方が多いことが、いただいたご意見の中からも伺えました。

そこで、12月の読書週間中にも、1学期と同じく、「ノーゲーム」として呼びかけたいと思えます。たとえ1日でも実現できますように、ご協力をお願いいたします。

金管バンド最後の演奏



11月3日(日)森將軍塚祭に金管バンドが参加しました。屋代駅からパレードをし、公園で演奏を披露しました。観衆から大きな拍手をいただきました。この演奏が6年生にとって最後の演奏となりました。

資源回収ありがとうございました



第2回資源回収が、フレックス様の駐車場をお借りして、11月9日(土)に行われました。収益金は子どもたちの学校生活に役立てていきます。役員をはじめ保護者の皆様、地域の皆様ご協力ありがとうございました。